

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2372002382
事業所名	グループホームさっちゃんの家

【重点項目への取組状況】

評価	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）
○	町内会に加入し、地域のお祭りや災害訓練等にも積極的に参加している。運営推進会議には地域住民の参加も多数あり、様々な情報交換を図っている。地域の老人クラブのカラオケ大会の発表の場としてホームを活用いただくななど、開かれた空間づくりに努めている。
評価	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）
○	運営推進会議には地域の民生委員や地域包括支援センター職員、家族及び入居者の参加があり、年6回開催され活発な意見交換ができている。ホームで起きた問題等も地域の皆さんに相談している。
評価	市町村との連携（外部評価項目：4）
○	運営推進会議の議事録報告や事故報告以外にも、入居者の夜間無断外出への対応策という運営推進会議でホームから投げかけた課題に対し、役所と合同で対策マニュアルを作成するなど連携を深める事ができた。
評価	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）
○	家族会はないが、クリスマス会を家族交流会の場として投げかけ、参加した家族の発表の時間を設けるなど、意見を受け止めて運営に反映する努力をしている。玄関には意見箱も設置しているがなかなか活用されない。毎月ホームでの様子を写真付きで「さっちゃん便り」として家族へお送りしている。
評価	その他軽減措置要件
○	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。
○	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。
○	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
 - ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
 - ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
 - ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取り組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	○	○	○	○	○	◎	○	◎			